



助け合うということ

校長 古屋 澄人

本校では、福祉教育を年間活動計画に位置付けています。4年生が日本盲導犬協会にご協力いただき盲導犬ユーザーの方による出前授業を、2年生は都筑区社会福祉協議会のご協力をいただき、耳が不自由な方による出前授業を受けました。

4年生は、盲導犬ユーザーの方が盲導犬と一緒に生活する様子を学びました。目的地まで案内することを想定して声のかけ方や一緒に体育館を歩く体験活動を行いました。2年生は耳が不自由な方とのコミュニケーションの取り方などを学びました。実際に「口話」によるコミュニケーションの取り方を友達同士で体験しました。

お二人の話の中で共通しているのは、生活環境を少し工夫すれば、生活がとてもしやすくなるということでした。そして、困っている様子がわかったら声をかけてほしいという内容でした。すべての人に対して生活環境が整っているとは言えません。「必要なのは障害があるなしに関わらずすべての人がお互いに助け合うことを」大切にしていきたいです。

令和6年度 教育活動の主な変更点

○時程の変更：

文部科学省が定めている標準時数に基づいた時程になるように日課表を変更します。詳細は、2月7日配付の「令和6年度の日課表変更」をご確認ください。

○家庭への連絡ツール「すぐーる」の導入：

「楽メ」(メール配信)に代わり、全市一斉で「すぐーる」を導入します。欠席連絡等も「ロイロノート」に代わって「すぐーる」での連絡となります。登録方法等の詳細は、後日配付される「保護者と学校との新たな連絡ツール『すぐーる』の導入と登録」をご確認ください。導入に伴い、学年だより等のお知らせは、デジタル配信を進めていきます。

○デジタル教科書(算数)やデジタルドリルを導入：

子どもたちの学習に合わせた、一人一台端末の効果的な活用を進めていきます。

すでに次年度の主な行事についてお知らせしています。その他学校行事や遠足、社会科見学、OK フェスタについても、実施時期や見学場所、実施方法については教育課程と関連させて適宜見直しを行っていきます。

保護者の皆様や学校運営協議会の委員の方には、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様のご意見を受け止め、次年度に向けて学校が行う業務と学校以外が担う業務を明確にしながら、子どもたちのみならず教職員も安心して折本小学校に集い、学ぶ楽しさや期待を感じながら共に学びに向かい合えるように学校づくりを進めていきます。

1年間本校の教育活動にご協力いただきありがとうございました。

6年生を送る会に向けて(1~5年生)

「6年生を送る会」は、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるために、各学年から出し物を披露する会です。2月は校内の様々な場所で学年ごとに歌や劇、壁飾りなどの準備を進める姿が見られました。



あいがとうの会に向けて(6年生)

6年生は、「あいがとうの会」に向けて準備を進めてきました。これまでにお世話になった方々に感謝の気持ちをもつことを忘れて、残りの折本小学校での生活を過ごして欲しいと思います。

